

平成30年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市鶴見スポーツセンター
対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日
指定管理者	公益財団法人 横浜市体育協会
実施日	令和元年6月25日(火)
点検方法	業務点検の実施マニュアルに沿い、指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設への立ち入り調査により実施した。
講評	<p>利用者への接遇は丁寧に行われ、施設内も整理整頓がなされており、管理運営は適切に行われています。</p> <p>開館30周年を迎え、12月に記念事業として「鶴見スポーツセンター大感謝祭」を開催しました。初めての方でも参加しやすいフィットネスプログラムを多数用意し、これまでスポーツセンターを利用したことがなかった方々へPRする絶好の機会となりました。</p> <p>また本年度も、サイン入りユニホームの展示やオリンピックによる体操教室など、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成に大きく寄与していただきました。</p> <p>今後も引き続き、区内におけるスポーツ振興を推し進めていただくことを期待しています。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入は目標対比110.0%。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	利用者数は前年度比1.4%減。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体の稼働率は90.5%(前年度から0.9%減)。体育室が総計 91.3%(前年度から1.6%減)。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書に基づき適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	制度外施設
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	多種目・多世代向けのスポーツ教室が実施され、延べ68,930人 が参加。また、時間外事業や物販事業を実施するなど、利用者の 利便性向上に努めている。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績であった。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適切に管理が実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施されている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適切に処理されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がと られている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に運営されている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	窓口で利用方法を掲示する等、利用者へ周知されている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	スタッフに対し研修を行うとともに、誓約書が提出さ れている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出されている。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
	本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中 小企業への優先発注等の取組状況等	ごみの持ち帰り、節電などへの理解・協力を利用者へ呼びかけ ている。また、市内中小企業へ優先発注に努めている。
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	制度外施設
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	制度外施設
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	施設利用中に発生した急病・負傷事案などに対して、状況に応 じた対応がとられている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	特になし
特筆す べき事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>■トレーニング室の利用料金だけで参加できるショートプログラムを新 たに実施し、利用者から好評を得ている。また、利用調査票を3か国 語(日本語・英語・中国語)対応にし、利便性を向上させている。</p> <p>■館内美化に力を入れており、利用者が施設を気持ちよく利用できる よう努めている。</p> <p>■キッズルーム前に「緑のカーテン」を実施し、夏場の省エネルギー 対策に積極的に取り組んでいる。</p>		特になし

(別添)

事故報告(鶴見スポーツセンター)

日時	事故の概要	対応
8月31日(金)	利用者が運動後に、腹痛で身動きがとれなくなつた。	当該利用者の仲間の方が、直接、救急搬送を要請した。
3月2日(土)	利用者がバドミントンの練習中に、手足が痙攣してうつ伏せで倒れた。	当該利用者の意識があることを確認するとともに、救急搬送を要請した。
3月24日(日)	利用者がバスケットボールの練習中に、左ひざを床に強打した。	氷でアイシングして様子を見ていたが、当該利用者の判断で救急搬送を要請した。